

令和2年度（2020年度） 美祢市立於福中学校 学校経営ビジョン

【山口県の教育目標】

未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成
やまぐちっ子のすがた

- ★ 高い志をもち、未来に向かって挑戦し続ける人
- ★ 知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付けるとともに、他者と協働しながら力強く生きていく人
- ★ 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

【美祢市学校教育基本方針】ひとが育つひとが輝く 教育の美祢

【基本目標】

地域が輝き 子どもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」

【重点取組事】

- ・学ぶ意欲と確かな学力の育成
- ・思いやりに満ちた豊かな心の育成
- ・社会を生き抜く健やかな体の育成
- ☆「ひとつにつながる 美祢コミュニティ・スクール
（「みね型地域連携教育の推進）」

【校訓】 自主・敬愛・実践

【学校教育目標】 ふるさとを愛し 学ぶ意欲と豊かな人間性にあふれた 心身ともに逞しい生徒の育成

【学校の課題】

- ① キャリア教育を基軸にした組織的な学校運営
- ② 小中・中高連携、及び地域や専門機関と連携した教育の推進
- ③ 「教えて考えさせる授業」を基盤にした、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、計画的、継続的な授業改善の推進
- ④ 積極的、開発的な生徒指導の理解と推進
- ⑤ 小規模校のよさを生かした取組の活性化（「本物の体験活動」の推進）
- ⑥ 教職員のキャリアステージを意識した資質向上とキャリアアップの促進
- ⑦ 学校の教育環境の計画的な整備の促進
- ⑧ 地域の特性を生かすとともに、地域発展に寄与する教育活動の実践（学校運営協議会の活性化）
- ⑨ 保護者や地域の意見を取り入れた学校改善の推進

【生徒の状況】

- ① 学力の向上をめざす、まじめな学習態度
- ② 明るく素直で、勤勉な態度
- ③ 地域に貢献しようとする強い意識
- ④ 他の意見に左右されがちな受動的態度
- ⑤ 固定された閉塞的な友人関係
- ⑥ 建設的な意見で集団を導くリーダーの不在

【保護者・地域社会の願い】

- ① 安心・安全な学校生活の維持
- ② 自分の意見が言える良好な人間関係の構築
- ③ 生徒に寄り添う積極的な生徒指導の推進
- ④ 学習指導の充実
- ⑤ 開かれた学校（地域行事への積極的参加）
- ⑥ 豊かな人間性にあふれた生徒の育成
- ⑦ 何事に対しても努力する生徒の育成

【教職員の願い】

- ① 将来の夢をもつ生徒の育成
- ② 困難に立ち向かうたくましさの醸成
- ③ 規律ある学校生活の実践
- ④ 授業改善の推進
- ⑤ コミュニケーション能力の育成

中期目標 ～「認め合い・支え合い・磨き合い」夢の実現に向かってともに伸びる学校～

【めざす生徒像】

気づき 考え 実行する生徒

- ① 自ら学ぶ意欲をもち心身ともに逞しい生徒
- ② 感性豊かで心温かい生徒
- ③ 夢の実現に向けて努力する生徒
- ④ 地域を知り、地域を愛する生徒

【めざす教職員像】

気づき 考え 協働実践する学校

- ① 生徒を認め、ともに伸びる教職員
- ② 使命感をもち、専門性を高めあう教職員
- ③ 活力に満ちた、実践力のある教職員
- ④ 生徒・家庭・地域から信頼される教職員

【めざす学校像】・・・「挑戦と感動のあふれる学校」

（生徒）行きたい学校 （保護者）通わせたい学校 （教職員）働きたい学校 （地域）地域・社会に貢献する学校

【本年度の重点目標】

- ◆ 人間力を培うキャリア教育の推進
- ◆ 新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた学力の育成
- ◆ 家庭・地域と連携した教育の実践（開かれた学校づくり）
《コミュニティ・スクール》

【体力向上のための「一校一取組」】

- ◆ 長距離走
 - ・継続的な「5分間走」
 - ・学期に一度の「さわやかマラソン」
 - ・各種大会への参加

【学校経営の3つのビジョン】

- ① 「キャリア教育」と「異校種間連携」、「コミュニティ・スクール」を柱とした効果的な教育課程を編成・実施し、学校教育活動の充実を図ります。
- ② 学校、保護者、地域との深い信頼関係と連携・協働体制を構築し、その中で、子ども一人ひとりの「生きる力」を育む教育を実践します。
- ③ 全教職員の活気と連帯感を大切にし、教職員一人ひとりの主体性や特性が生かされる組織運営を推進します。

【ビジョンを支える7つの柱】

- ① 「教えて考えさせる授業」を基盤とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業づくりを通して、学力の向上と心身ともに逞しい生徒の育成をめざす。
- ② 法令等を遵守（綱紀保持）と「開かれた学校づくり」を通して、生徒や保護者・地域から信頼される学校をめざす。
- ③ 「地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール）」を通して、地域の活性化に貢献する。
- ④ 常にスキルアップやキャリアアップに努め、生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細かな支援を提供する。
- ⑤ 学校教育目標の達成に向けて、教職員一丸となって積極的に学校経営に参画する。
- ⑥ 信頼・責任・積極性を基本に、教職員一人ひとりの個性と創造力及び組織力（チーム学校）の強みを生かした活力ある職場づくりに努める。
- ⑦ 調和のとれた校務分掌で組織的に取組を進め、働き方改革や業務改善を推進する。

【チャレンジ目標】

思いやり 心かよわせ 助け合い
夢に向かってともに伸びよう

1 「つながり」を大切にす学校運営

【運営組織】組織的な学校運営の推進（連携・協働）

- ① 教職員一人ひとりが、教育目標に基づく夢の実現を図れるようにする。そのために、全教職員が学校運営に参画できる体制として、校務分掌をプロジェクト化し、より組織的な活動や提案ができるようにする。
- ② 小学校及び高等学校との連携を強化し、生徒一人ひとりが学びを連続・発展させることができるようにする。
- ③ 開かれた学校として家庭や地域社会との連携・組織化を進め、地域・保護者との「教育の協働化」を促進し、学校教育との絆を強める。

【教育課程】開かれた教育課程の実現（地域素材・人材を生かした教育課程）

- ① 生徒の意欲的な学習ができるよう、「教えて考えさせる授業」を基盤とした「主体的・対話的で深い学び」実現をめざすとともに、体験活動、探究活動を計画的に仕組み、生徒一人ひとりが学ぶ喜びを感じる学習活動を展開する。
- ② 教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動の中に、キャリア教育、人権教育、福祉教育、国際理解教育、情報教育等の視点に基づく教育活動を位置づけ、今日的課題に対応した教育課程を編成する。
- ③ 地域の人材や自然、伝統・文化を教育活動に生かし、ふるさと意識の高揚を図る。

【人間関係】コミュニティ・スクールの推進（保護者・地域とつながる協働活動）

- ① 互いの人権を認め、尊重し合う学校運営の中で、生徒、教職員、保護者、地域との受容的・共感的な理解を促し、人の絆を大切にす学校・地域づくりに努める。
- ② 生徒が自分の役割や相互のつながりを自覚する、主体的・創造的・協働的な活動の時間を設け、思考力、判断力、表現力を育む。
- ③ 安心・安全な学校づくりに努めるとともに、学校及び地域で、活力ある教育活動を展開できるようにする。

2 社会的自立をめざすカリキュラム構成のための条件整備

